

---

# ファイルサーバ ご利用の手引き

第5.0版

2019年9月12日

近畿大学 総合情報システム部(KUDOS)

## 制定・改訂履歴

版数	制改訂年月日	改訂内容
第1.0版	2008年2月14日	初版
第2.0版	2010年4月15日	<ul style="list-style-type: none"><li>・アクセス対象として全学ファイルサーバを追加</li><li>・アクセス元としてOSEC、MIPS、G館を追加</li><li>・Windows VistaおよびWindows 7での接続方法について追加</li><li>・38号館ファイルサーバ上のVine Linux用ホームディレクトリへのアクセス方法について追加</li></ul>
第3.0版	2011年9月13日	<ul style="list-style-type: none"><li>・全学ファイルサーバ更改に伴う修正</li><li>・WebDAVシステム導入による接続手順を追加</li><li>・10号館第3実習室廃止に伴う修正</li></ul>
第4.0版	2012年9月3日	<ul style="list-style-type: none"><li>・38号館ファイルサーバ更改に伴う修正</li></ul>
第4.1版	2012年9月10日	<ul style="list-style-type: none"><li>・Macによる接続手順に関する加筆修正</li></ul>
第4.2版	2012年9月13日	<ul style="list-style-type: none"><li>・SSHリモート接続手順の修正、Mac上ドライブアイコンに関する追記</li></ul>
第4.3版	2012年9月21日	<ul style="list-style-type: none"><li>・SSHリモート接続手順の追加・修正</li></ul>
第4.4版	2012年12月18日	<ul style="list-style-type: none"><li>・クライアント(Windows7)環境に合わせて加筆修正</li></ul>
第4.5版	2013年9月9日	<ul style="list-style-type: none"><li>・33号館(OSEC)情報処理演習室更改に伴う修正</li></ul>
第4.6版	2015年1月8日	<ul style="list-style-type: none"><li>・39号館 N202 の表記を 39号館 202 に修正</li></ul>
第4.7版	2017年7月31日	<ul style="list-style-type: none"><li>・KUDOS 棟の PC 更改に伴う加筆修正</li></ul>
第4.8版	2018年8月31日	<ul style="list-style-type: none"><li>・38号館第5～10情報処理実習室更改、及びファイルサーバ移設に伴う修正</li><li>・「38号館ファイルサーバ」の呼称を「Linux用ファイルサーバ」に変更</li></ul>
第5.0版	2019年9月12日	<ul style="list-style-type: none"><li>・Vine Linux廃止にともなう修正</li></ul>

# 目次

1. 学内PC教室での利用方法	.....	4
1-1 全学ファイルサーバのWindows/Macへのマウント	.....	5
1-2 全学ファイルサーバのMacへのマウント	.....	6
1-3 Linux用ファイルサーバのLinuxへのマウント	.....	7
2. リモート接続での利用方法	.....	8
2-1 全学ファイルサーバへのリモート接続方法	.....	9
2-1-1 全学ファイルサーバへのリモート接続手順(Windows)	.....	10
2-1-2 全学ファイルサーバへのリモート接続手順(Mac)	.....	11
2-1-3 全学ファイルサーバへのリモート接続手順(各OS共通)	.....	12
2-2 Linux用ファイルサーバへのリモート接続方法	.....	13
2-2-1 Linux用ファイルサーバへのリモート接続手順(Windows)	Windowsファイル共有での接続の場合	..... 16
2-2-2 Linux用ファイルサーバへのリモート接続手順(Windows)	WindowsでSSH接続(Tera Term)の場合	..... 17
2-2-3 Linux用ファイルサーバへのリモート接続手順(Windows)	FTPファイル転送での接続(FFFTP)の場合	..... 19
2-2-4 Linux用ファイルサーバへのリモート接続手順(Windows)	SFTPファイル転送での接続(WinSCP)の場合	..... 21
2-2-5 Linux用ファイルサーバへのリモート接続手順(Mac)	MacでSMB接続(Finder)の場合	..... 23
2-2-6 Linux用ファイルサーバへのリモート接続手順(Linux/Mac)	smbclientコマンドでの接続の場合	..... 24
2-2-7 Linux用ファイルサーバへのリモート接続手順(Linux/Mac)	sshコマンドでの接続の場合	..... 25
2-2-8 Linux用ファイルサーバへのリモート接続手順(Linux/Mac)	ftpコマンドでの接続の場合	..... 26
2-2-9 Linux用ファイルサーバへのリモート接続手順(Linux/Mac)	sftpコマンドでの接続の場合	..... 27
2-2-10 Linux用ファイルサーバへのリモート接続手順(Linux/Mac)	scpコマンドでの接続の場合	..... 28
2-2-11 SSH/SCPの初期ディレクトリ変更手順	.....	29

# 1 学内PC教室での利用方法

Windows系/Macの場合は、

全学ファイルサーバの個人フォルダや共有フォルダ

Linux系の場合は、

Linux用ファイルサーバのホームディレクトリや共有ディレクトリが、それぞれのOSにログインした時点でマウントされます。

永続化が必要なデータを保存する場合は、上記マウントリソースを利用してください。

建物名	教室	Windowsドライブマウント	Macドライブマウント	Linuxマウント
KUDOS	多目的演習室2、第1～6リテラシー教室、第1・2自由利用教室	○		
	多目的演習室3	○		○
	コミュニケーションホール	○	○	
B館	302～307演習室	○		
C館	C-311～314	○		
G館	SIS1～SIS5	○		
18号館	コンピューター室202、302、401、501	○		
21号館	6階MIPS	○		
	3階LL教室	○		
33号館	OSEC	○		○
38号館	第5～10情報処理実習室	○		○
39号館	202教室	○		

## 1-1 全学ファイルサーバのWindows/Macへのマウント

全学ファイルサーバは学内PC教室のPC(Windows/Mac)上で、それぞれのフォルダが下記のドライブ(アイコン)にマウントされています。

OS	項番	ドライブ(アイコン)名	用途
Windows/Mac	1	ホームディレクトリ(Z:)	個人用フォルダ
	2	全学Learningフォルダ(X:)	全学ファイルサーバ 共有フォルダ(Learning)

## 1-2 Linux用ファイルサーバのMacへのマウント

Linux用ファイルサーバは、コミュニケーションホールのMac上で、それぞれのディレクトリが下記のアイコンにマウントされています。

OS	項番	アイコン名	用途
Mac	1	scientific38	38号館/OSEC Scientific Linux 用ホーム領域
	2	scientific_kudos	KUDOS Scientific Linux 用ホーム領域
	3	learning	Linux用ファイルサーバ 共有フォルダ(Learning)

## 1-3 Linux用ファイルサーバのLinuxへのマウント

Linux用ファイルサーバは学内PC教室のPC(Linux)上で、それぞれのディレクトリが下記のパスにマウントされています。

KUDOS(多目的演習室3)、38号館(第5~10情報処理実習室)、33号館OSECの場合

OS	項番	パス	用途
Scientific Linux 6.9	1	/home/linuxfs/[ユーザID]	Scientific Linux クライアントのホームディレクトリ
	2	/home/linuxfs/learning	共有ディレクトリ(Learning) (※1)

※1 どなたでもデータを置いていただけますが、learningディレクトリ直下のファイル・ディレクトリの削除については所有者にしかできません。

## 2 リモート接続での利用方法

研究室や情報コンセントから、各ファイルサーバに下記のソフトウェアやコマンドで接続いただけます。

ご利用の教室	ご利用のOS	利用いただけるソフトウェア	ご利用プロトコル	リモート接続先					備考
				全学ファイルサーバ		Linux用ファイルサーバ			
				Windowsホーム (z:ドライブ)	Windows Learning (x:ドライブ)	38号館/OSEC Scientific Linux Home	KUDOS Scientific Linux Home	Linux Learning	
				500MB		1000MB	500MB		
東大阪キャンパス 各号館  PC教室 クライアント 情報コンセント 無線LAN 研究室	各OS 共通	KUDOS BASKET (※1)	HTTPS WebDAV	○	—	—	—	—	接続方法は「KUDOS BASKET利用の手引き」 ( <a href="https://kudos.kindai.ac.jp/cms/pdf/manual_80_2.pdf">https://kudos.kindai.ac.jp/ cms/pdf/manual_80_2.pdf</a> ) をご確認願います。
	Windows	エクスプローラ等	CIFS(SMB)	○	○	○	○	○	
		Tera Term	SSH	—	—	○	○	○	
		FFFTP	FTP	—	—	○	○	○	
		WinSCP3	SFTP SCP	—	—	○	○	○	
	Mac	Finder	CIFS(SMB)	○	○	○	○	○	
	Linux	Smbclient コマンド	CIFS(SMB)	—	—	○	○	○	
		sshコマンド	SSH	—	—	○	○	○	
		ftpコマンド	FTP	—	—	○	○	○	
		sftpコマンド	SFTP	—	—	○	○	○	
scpコマンド		SCP	—	—	○	○	○		

※1 KUDOS BASKETは自宅等の学外からもご利用いただけます。



## 2-1 全学ファイルサーバへのリモート接続方法

### 全学ファイルサーバへのリモート接続方法一覧


ご利用の教室	ご利用のOS	利用いただけるソフトウェア	接続先	接続手順	参照先
東大阪キャンパス 各号館	Windows	エクスプローラ 等	個人フォルダ (Zドライブ)	¥¥163.51.27.226¥[ユーザID]	10ページ
			共有フォルダ(Learning) (Xドライブ)	¥¥163.51.27.226¥learning	10ページ
	Mac	Finder	個人フォルダ (Zドライブ)	メニューの[移動]ー[サーバへ接続]にて smb://163.51.27.226/[ユーザID]	11ページ
			共有フォルダ(Learning) (Xドライブ)	メニューの[移動]ー[サーバへ接続]にて smb://163.51.27.226/learning	11ページ
	各OS 共通	KUDOS BASKET (※1)	個人用ディレクトリ (Zドライブ)	<a href="https://basket.kudos.kindai.ac.jp">https://basket.kudos.kindai.ac.jp</a>	12ページ

※1 KUDOS BASKETは自宅等の学外からもご利用いただけます。

## 2-1-1 全学ファイルサーバへのリモート接続手順 (Windows)

### 『Windowsファイル共有での接続』の場合

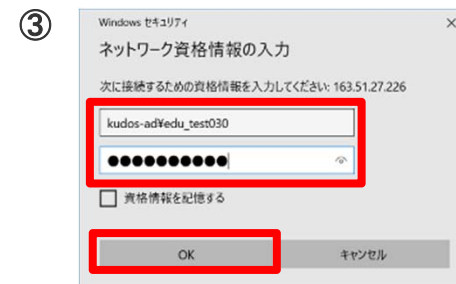
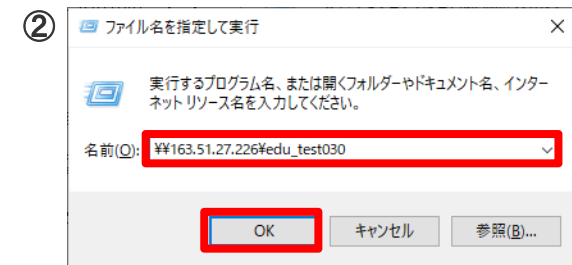
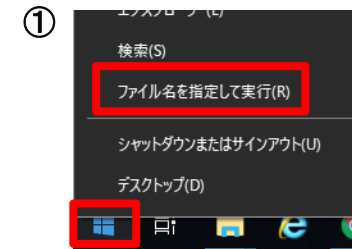
⇒ ホームディレクトリに接続する場合

- ① [スタート]ボタン  を右クリックし、「ファイル名を指定して実行(R)」をクリックします。
- ② “¥¥163.51.27.226¥[ユーザID]” を入力し、「OK」をクリックします。
- ③ ユーザ名・パスワードを入力し、「OK」をクリックします。  
※持込PC等からアクセスする場合のみ表示されます。  
※ ユーザーIDの前に”kudos-ad¥”をつけてください。  
(例:ユーザーIDが”1234567890a”の場合 → “kudos-ad¥1234567890a”)

⇒ 共有領域 (learningフォルダ)にアクセスする場合

上記手順の ② を以下に置き換えて操作して下さい。

“¥¥163.51.27.226¥learning” を入力し、「OK」をクリックします。



## 2-1-2 全学ファイルサーバへのリモート接続手順 (Mac)

### 『Mac での SMB接続 (Finder)』の場合

⇒ ホームディレクトリに接続する場合

- ① 「Finder」を起動します。
- ② 画面上部のメニューの「移動」をクリックします。
- ③ 「サーバへ接続」をクリックします。
- ④ 下記コマンドを入力します。  
`smb://163.51.27.226/[ユーザID]`
- ⑤ 「名前」(ユーザID)と「パスワード」を入力します。  
※持込PC等からアクセスする場合のみ表示されます。



⇒ 共有領域 (learningフォルダ)にアクセスする場合

- ④を以下に置き換えて操作して下さい。

`smb://163.51.27.226/learning`



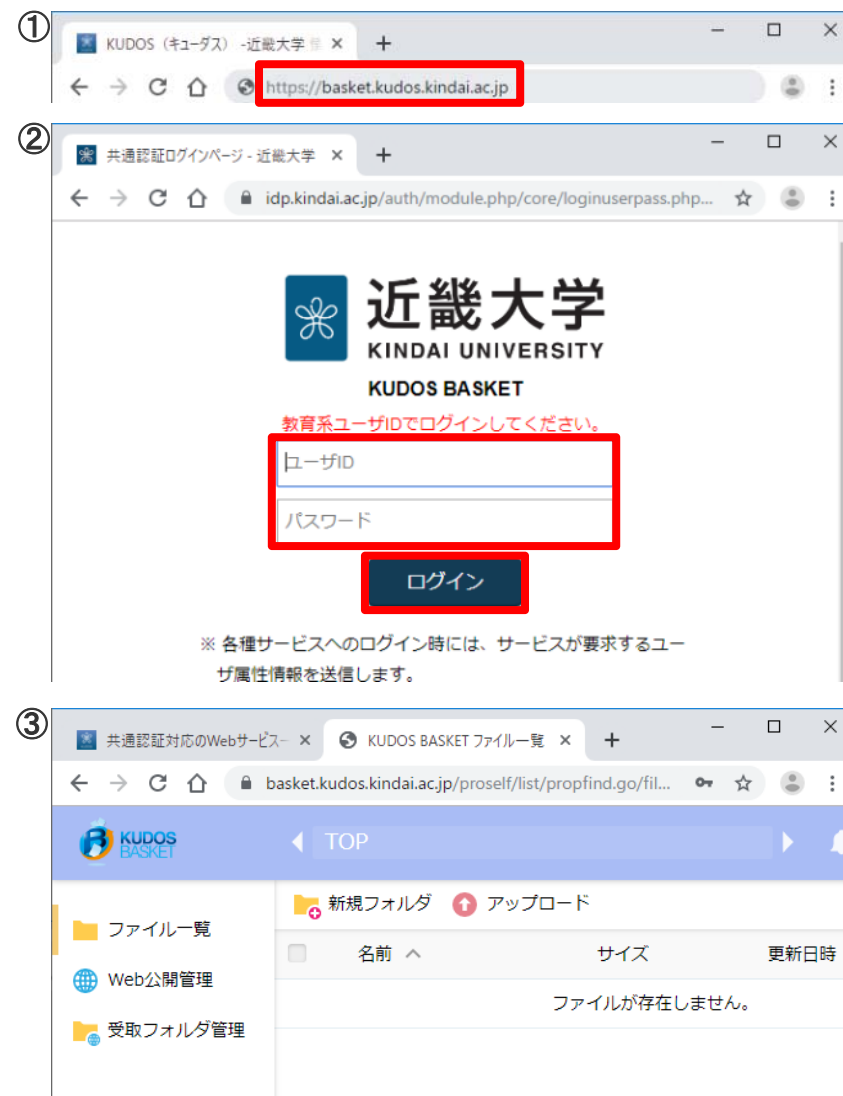
## 2-1-3 全学ファイルサーバへのリモート接続手順(各OS共通)

### 『Webブラウザでの接続』の場合

⇒ ホームディレクトリに接続する場合

- ① Webブラウザから「<https://basket.kudos.kindai.ac.jp>」を入力し、移動をクリックします。
- ② ユーザID・パスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。
  - ・「ユーザID」： 教育系ユーザID
  - ・「パスワード」： パスワード
- ③ ログインされると以下のディレクトリが表示されます。
  - ・ホームディレクトリ(ご自身のホームディレクトリ)

※ WebDAVプロトコルや専用クライアントでエクスプローラのように利用することができます。  
詳しいご利用方法については、『[KUDOS BASKET 利用手引き](#)』をご確認ください。



## 2-2 Linux用ファイルサーバへのリモート接続方法(1/3)

### Linux用ファイルサーバへのリモート接続方法一覧(Windows)

ご利用の教室	ご利用のOS	利用できるソフトウェア	接続先	接続手順	参照先
東大阪キャンパス 各号館  PC教室 クライアント 情報コンセント 無線LAN 研究室	Windows	エクスプローラ等	home (38号館/OSEC Scientific)	¥¥linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp¥scientific38¥[ユーザID]	16 ページ
			home (KUDOS Scientific)	¥¥linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp¥scientific_kudos¥[ユーザID]	
			learning (※1)	¥¥linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp¥learning	
		Tera Term	接続先	linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp (初期ディレクトリ: /home/linuxfs/[ユーザID])(※2)	17~18 ページ
			home (38号館/OSEC Scientific)	(linuxfs-38.cc.kindai.ac.jpに接続後) cd /home/linuxfs/scientific38	
			home (KUDOS Scientific)	(linuxfs-38.cc.kindai.ac.jpに接続後) cd /home/linuxfs/scientific_kudos	
		FFFTP	接続先	linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp (初期ディレクトリ: /home/linuxfs/[ユーザID])(※3)	19~20 ページ
			home (38号館/OSEC Scientific)	(linuxfs-38.cc.kindai.ac.jpに接続後) scientific38 に移動する	
			home (KUDOS Scientific)	(linuxfs-38.cc.kindai.ac.jpに接続後) scientific_kudos に移動する	
	WinSCP3 (SFTP モード) (※4)	接続先	linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp (初期ディレクトリ: /home/linuxfs/[ユーザID])(※3)(※4)	21~22 ページ	
		home (38号館/OSEC Scientific)	(linuxfs-38.cc.kindai.ac.jpに接続後) scientific38 に移動する		
		home (KUDOS Scientific)	(linuxfs-38.cc.kindai.ac.jpに接続後) scientific_kudos に移動する		
		learning (※1)	(linuxfs-38.cc.kindai.ac.jpに接続後) /home/linuxfs/learning に移動する		

※1 どなたでもデータを置いていただけますが、learningディレクトリ直下のファイル・ディレクトリの削除については所有者にしかできません。

※2 SSH・SCPの初期ディレクトリは/home/linuxfs/[ユーザID]です。変更することも可能です(詳細は2-2-11を参照してください)。

※3 FTP・SFTPの初期ディレクトリは接続用のディレクトリであるため、ファイル保存等の操作は行えません。ファイル保存等は各OSのホームディレクトリまたは共有ディレクトリ(learning)で行って下さい。

※4 WinSCPをSCPモードに設定して接続した場合は、SSH(Tera Term)と同様、初期ディレクトリが/home/linuxfs/[ユーザID]となります。

## 2-2 Linux用ファイルサーバへのリモート接続方法(2/3)

### Linux用ファイルサーバへのリモート接続方法一覧(Mac)

ご利用の教室	ご利用のOS	利用できるソフトウェア	接続先	接続手順	参照先
東大阪キャンパス 各号館  PC教室 クライアント 情報コンセント 無線LAN 研究室	Mac	Finder	home (38号館/OSEC Scientific)	smb://linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp/scientific38/[ユーザID]	23ページ
			home (KUDOS Scientific)	smb://linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp/scientific_kudos/[ユーザID]	23ページ
			learning(※1)	smb://linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp/learning	23ページ
		ターミナル	home (38号館/OSEC Scientific)	sftp [ユーザID]@linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp →[パスワード] →cd scientific38	27ページ
			home (KUDOS Scientific)	sftp [ユーザID]@linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp →[パスワード] →cd scientific_kudos	27ページ

### Linux用ファイルサーバへのリモート接続方法一覧(Linux)

ご利用の教室	ご利用のOS	利用できるソフトウェア	接続先	接続手順	参照先
東大阪キャンパス 各号館  PC教室 クライアント 情報コンセント 無線LAN 研究室	Linux	smbclient コマンド	home (38号館/OSEC Scientific)	smbclient //linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp/scientific38 -U [ユーザID] → cd [ユーザID]	24ページ
			home (KUDOS Scientific)	smbclient //linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp/scientific_kudos -U [ユーザID] → cd [ユーザID]	
			learning(※1)	smbclient //linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp/learning -U [ユーザID]	

※1 どなたでもデータを置いていただけますが、learningディレクトリ直下のファイル・ディレクトリの削除については所有者にしかできません。

## 2-2 Linux用ファイルサーバへのリモート接続方法(3/3)

Linux用ファイルサーバへのリモート接続方法一覧(Linux/Mac)

ご利用の教室	ご利用のOS	利用できるソフトウェア	接続先	接続手順	参照先
東大阪キャンパス 各号館  PC教室 クライアント 情報コンセント 無線LAN 研究室	Linux /Mac	sshコマンド	接続コマンド	ssh -l [ユーザID] linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp (初期ディレクトリ: /home/linuxfs/[ユーザID]) (※1)	25 ページ
			home (38号館/OSEC Scientific)	(linuxfs-38.cc.kindai.ac.jpに接続後) cd /home/linuxfs/scientific38	
			home (KUDOS Scientific)	(linuxfs-38.cc.kindai.ac.jpに接続後) cd /home/linuxfs/scientific_kudos	
			learning (※2)	(linuxfs-38.cc.kindai.ac.jpに接続後) cd /home/linuxfs/learning	
		ftpコマンド	接続コマンド	ftp linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp (初期ディレクトリ: /home/linuxfs/[ユーザID]) (※3)	26 ページ
			home (38号館/OSEC Scientific)	(linuxfs-38.cc.kindai.ac.jpに接続後) cd scientific38	
			home (KUDOS Scientific)	(linuxfs-38.cc.kindai.ac.jpに接続後) cd scientific_kudos	
			learning (※2)	(linuxfs-38.cc.kindai.ac.jpに接続後) cd /home/linuxfs/learning	
		sftpコマンド	接続コマンド	sftp [ユーザID]@linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp (初期ディレクトリ: /home/linuxfs/[ユーザID]) (※3)	27 ページ
			home (38号館/OSEC Scientific)	(linuxfs-38.cc.kindai.ac.jpに接続後) cd scientific38	
			home (KUDOS Scientific)	(linuxfs-38.cc.kindai.ac.jpに接続後) cd scientific_kudos	
			learning (※2)	(linuxfs-38.cc.kindai.ac.jpに接続後) cd /home/linuxfs/learning	
scpコマンド	home (38号館/OSEC Scientific)	scp [ファイル名] [ユーザID]@linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp:/home/scientific38/[ユーザID] (/転送先パス)	28 ページ		
	home (KUDOS Scientific)	scp [ファイル名] [ユーザID]@linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp:/home/linuxfs/scientific_kudos/[ユーザID] (/転送先パス)			
	learning (※2)	scp [ファイル名] [ユーザID]@linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp:/home/linuxfs/learning(/転送先パス)			

※1 SSH・SCPの初期ディレクトリは/home/linuxfs/[ユーザID]です。変更することも可能です(詳細は2-2-11を参照してください)。


※2 どなたでもデータを置いていただけますが、learningディレクトリ直下のファイル・ディレクトリの削除については所有者にしかできません。

※3 FTP・SFTPの初期ディレクトリは接続用のディレクトリであるため、ファイル保存等の操作は行えません。ファイル保存等は各OSのホームディレクトリまたは共有ディレクトリ(learning)で行って下さい。

## 2-2-1 Linux用ファイルサーバへのリモート接続手順 (Windows)

### 『Windowsファイル共有での接続』の場合

⇒ ホームディレクトリ(38号館/OSEC Scientific)に接続する場合

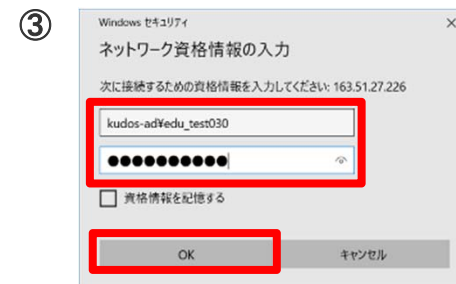
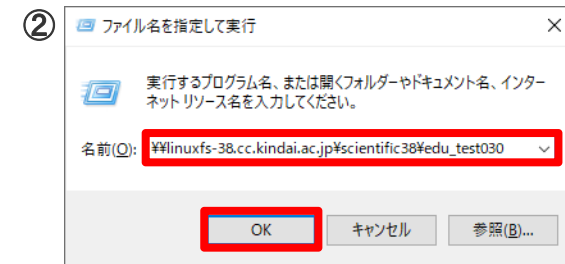
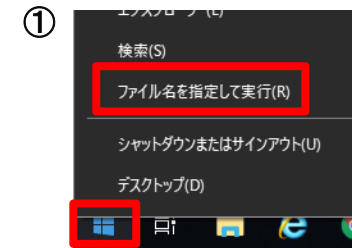
- ① [スタート] ボタン  を右クリックし、「ファイル名を指定して実行(R)」をクリックします。
- ② “¥¥linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp¥scientific38¥[ユーザID]” を入力し、「OK」をクリックします。
- ③ ユーザ名・パスワードを入力します。  
※持込PC等からアクセスする場合のみ表示されます。  
※ユーザーIDの前に”kudos-ad¥”をつけてください。  
(例:ユーザーIDが”1234567890a”の場合 → “kudos-ad¥1234567890a”)

⇒ ホームディレクトリ(KUDOS Scientific)に接続する場合

- ② を以下に置き換えて操作して下さい。  
“¥¥linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp¥scientific\_kudos¥[ユーザID]”を入力し、「OK」をクリックします。

⇒ 共有領域 (learningフォルダ)にアクセスする場合

- ② を以下に置き換えて操作して下さい。  
“¥¥linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp¥learning”を入力し、「OK」をクリックします。





## 2-2-2 Linux用ファイルサーバへのリモート接続手順 (Windows)

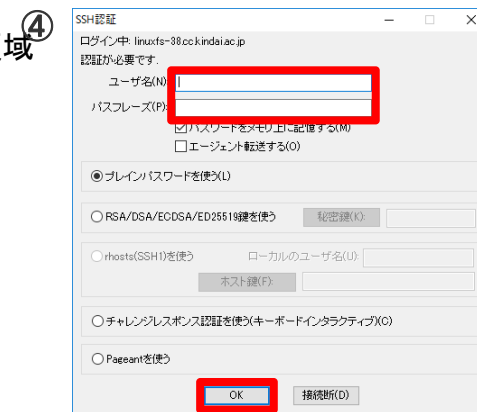
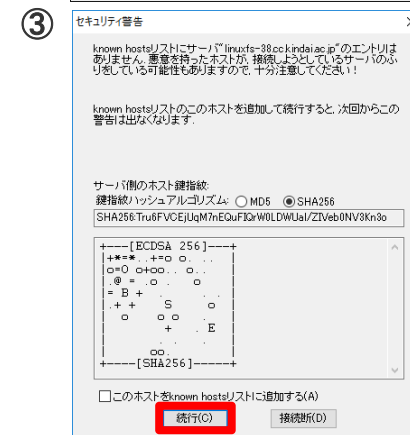
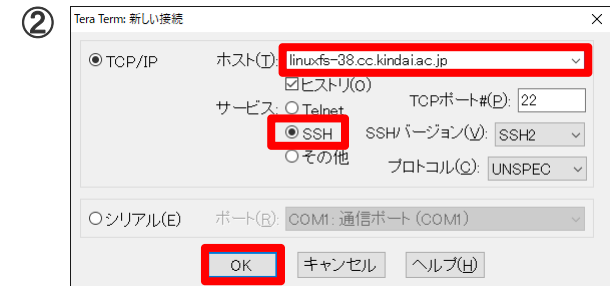
### 『WindowsでSSH接続 (Tera Term)』の場合(1/2)

- ① 「Tera Term」を起動
- ② 「ホスト」に“linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp”を入力し、「サービス」で「SSH」を選択して「OK」をクリックします。
- ③ セキュリティー警告の画面が表示される場合がありますが、「続行(C)」をクリックして下さい。
- ④ 「ユーザ」と「パスワード」を入力し、「OK」をクリックします
  - ・ ユーザ名 : ユーザID
  - ・ パスフレーズ : 自身のパスワード

※ログイン時のホームディレクトリは、38号館/OSEC Scientific のホームディレクトリ領域  
/home/linuxfs/[ユーザID]  
となっています。

※他のディレクトリを利用したい場合は、次ページの手順に従って、  
各OSのホームディレクトリまたは共有領域 (learning) にアクセスしてください。

※ ログイン時のホームディレクトリを変更する方法は、2-2-11を参照ください。



## 2-2-2 Linux用ファイルサーバへのリモート接続手順 (Windows)

### 『WindowsでSSH接続 (Tera Term)』の場合 (2/2)

⇒ ホームディレクトリ (38号館 / OSEC Scientific) にアクセスする場合

- ⑤ ①～④の操作にてログイン後、以下のコマンドを実行して下さい。

```
cd /home/linuxfs/scientific38/[ユーザID]
```

⇒ ホームディレクトリ (KUDOS Scientific) にアクセスする場合

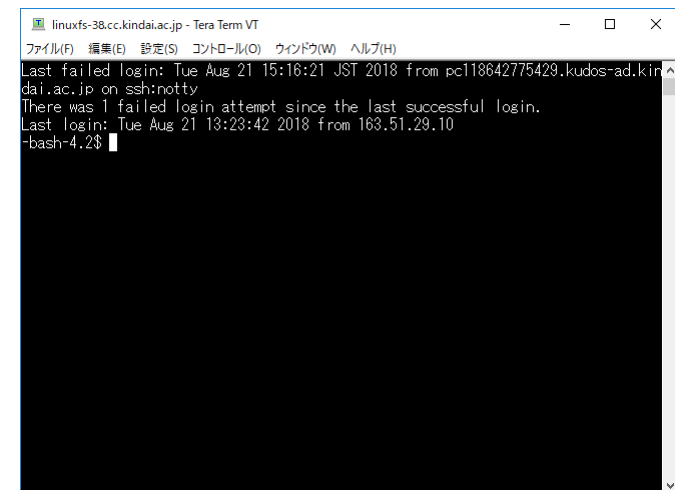
- ⑥ ①～④の操作にてログイン後、以下のコマンドを実行して下さい。

```
cd /home/linuxfs/scientific_kudos/[ユーザID]
```

⇒ 共有領域 (learningフォルダ) にアクセスする場合

- ⑦ ①～④の操作にてログイン後、以下のコマンドを実行して下さい。

```
cd /home/linuxfs/learning
```



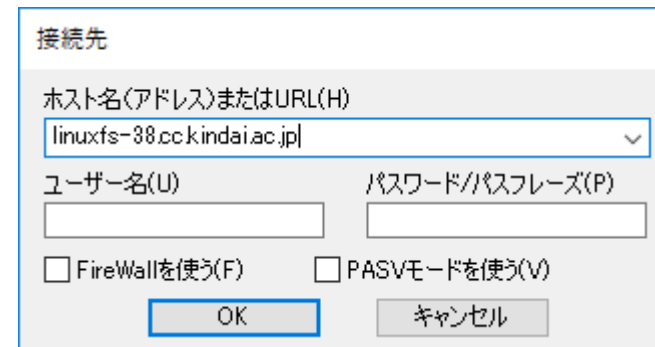
```
linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp - Tera Term VT
ファイル(F) 編集(E) 設定(S) コントロール(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)
Last failed login: Tue Aug 21 15:16:21 JST 2018 from pc118642775429.kudos-ad.kin^
dai.ac.jp on ssh:notty
There was 1 failed login attempt since the last successful login.
Last login: Tue Aug 21 13:23:42 2018 from 163.51.29.10
-bash-4.2$
```

## 2-2-3 Linux用ファイルサーバへのリモート接続手順 (Windows)

### 『FTPファイル転送での接続(FFFTP)』の場合(1/2)

- ①「FFFTP」を起動します。
- ②FFFTPのクイック接続で下記の内容で接続します。
  - ・ホスト名: [ linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp ]
  - ・ユーザ名: ユーザID
  - ・パスワード/パスフレーズ: 自身のパスワード

※ログイン時に接続される初期ディレクトリでは  
ファイル保存等の操作は行えませんので、次ページ以降の  
手順に従って各OSのホームディレクトリまたは  
共有領域 (learningフォルダ) にアクセスしてください。



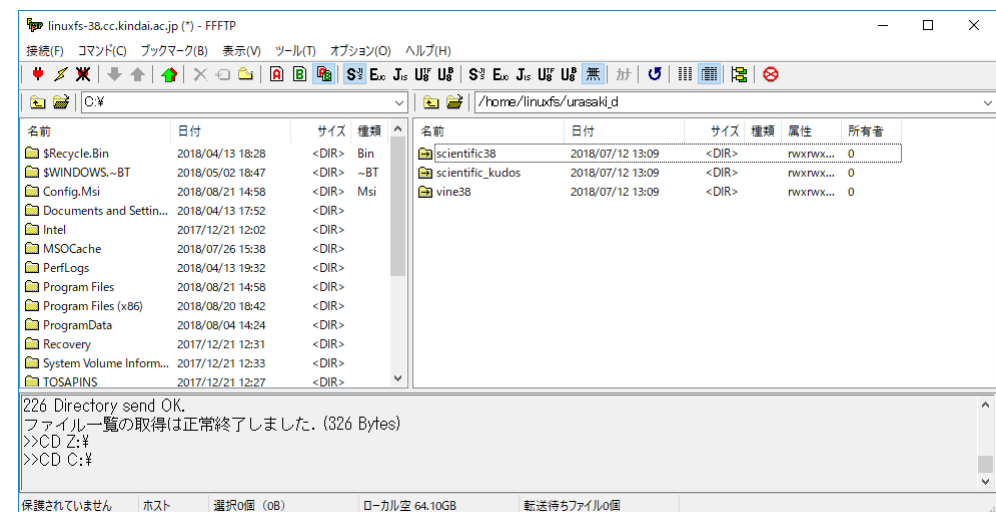
接続先

ホスト名(アドレス)またはURL(H)  
linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp

ユーザー名(U)      パスワード/パスフレーズ(P)

FireWallを使う(F)       PASVモードを使う(V)

OK      キャンセル



## 2-2-3 Linux用ファイルサーバへのリモート接続手順 (Windows)

### 『FTPファイル転送での接続(FFFTP)』の場合(2/2)

⇒ ホームディレクトリ(38号館/OSEC Scientific)にアクセスする場合

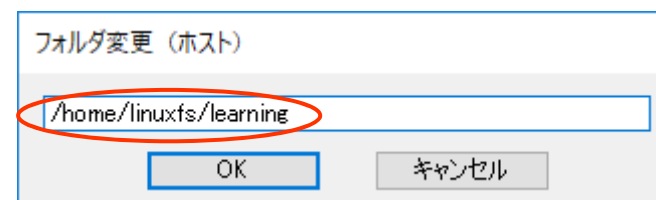
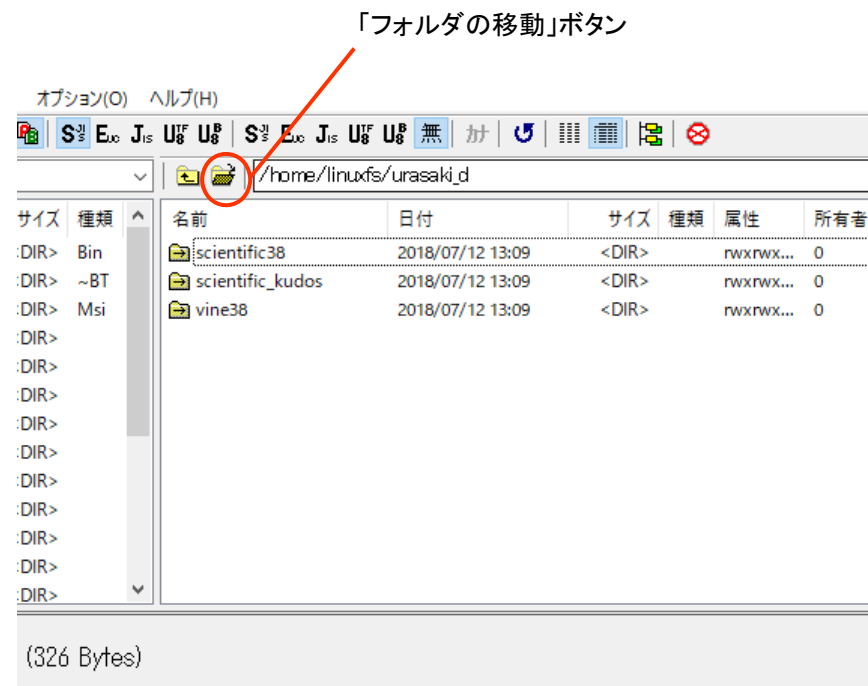
- ④ ①～②の操作にてログイン後、「scientific38」フォルダをダブルクリックして移動します。  
※/home/linuxfs/scientific38/[ユーザID]へのシンボリックリンクです。

⇒ ホームディレクトリ(KUDOS Scientific)にアクセスする場合

- ⑤ ①～②の操作にてログイン後、「scientific\_kudos」フォルダをダブルクリックして移動します。  
※/home/linuxfs/scientific\_kudos/[ユーザID]へのシンボリックリンクです。

⇒ 共有領域(learningフォルダ)にアクセスする場合

- ⑥ ①～②の操作にてログイン後、「フォルダの移動」ボタン(右上図参照)をクリックし、「/home/linuxfs/learning」と入力後「OK」をクリックします。



## 2-2-4 Linux用ファイルサーバへのリモート接続手順 (Windows)

### 『SFTPファイル転送での接続 (WinSCP3)』の場合 (1/2)

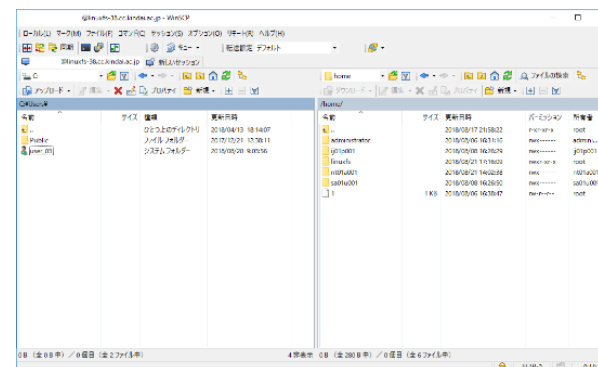
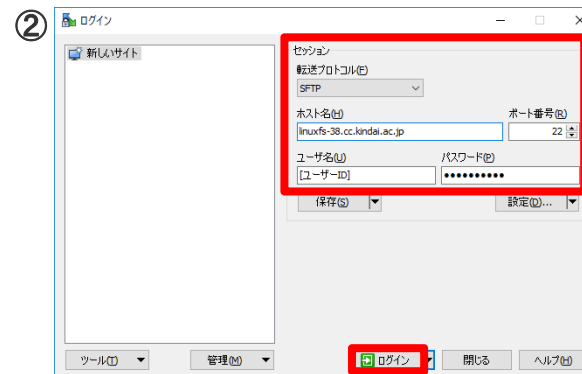
- ①「WinSCP3」を起動します。
- ②「転送プロトコル」が「SFTP」になっていることを確認し、「ホスト名(H)」、「ユーザ名(U)」及び「パスワード(P)」を入力し、「ログイン」をクリックします。

- ・ホスト名: [ linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp ]
- ・ユーザ名: ユーザID
- ・パスワード: 自身のパスワード

※警告のウィンドウが表示された場合「はい(Y)」をクリックします。

※ログイン時に接続される初期ディレクトリではファイル保存等の操作は行えませんので、次ページの手順に従って各OSのホームディレクトリまたは共有領域 (learningフォルダ) にアクセスしてください。

※転送プロトコルをSCPにした場合は、初期ディレクトリはSSHと同様、38号館/ OSEC Scientific のホームディレクトリ /home/linuxfs/[ユーザID] となりますのでご注意ください。  
SSH・SCPの初期ディレクトリを変更する方法は、2-2-11を参照ください。



## 2-2-4 Linux用ファイルサーバへのリモート接続手順 (Windows)

「ディレクトリ・お気に入りを開く」ボタン

### 『SFTPファイル転送での接続 (WinSCP3)』の場合(2/2)

⇒ ホームディレクトリ (38号館 / OSEC Scientific) にアクセスする場合

- ③ ①～②の操作にてログイン後、「scientific38」ディレクトリをダブルクリックします。

※/home/linuxfs/scientific38/[ユーザID]へのシンボリックリンクです。

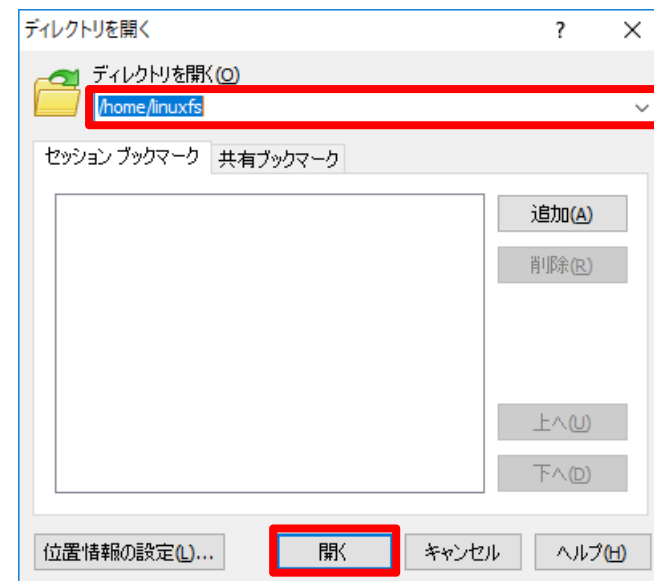
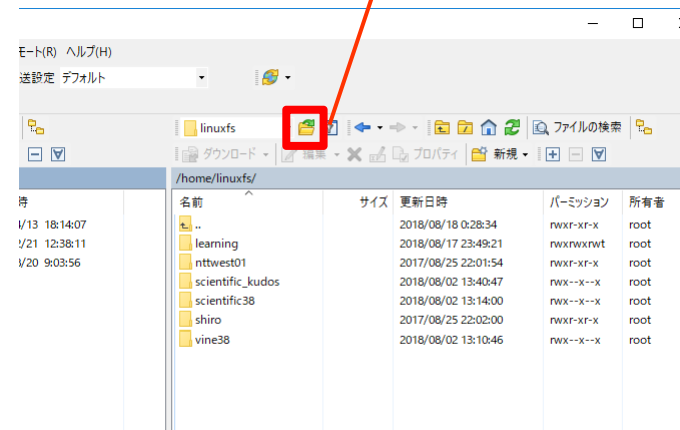
⇒ ホームディレクトリ (KUDOS Scientific) にアクセスする場合

- ④ ①～②の操作にてログイン後、「scientific\_kudos」ディレクトリをダブルクリックします。

※/home/linuxfs/scientific\_kudos/[ユーザID]へのシンボリックリンクです。

⇒ 共有領域 (learningフォルダ) にアクセスする場合

- ⑤ ①～②の操作にてログイン後、「Open directory/bookmark」ボタン(右上図参照)をクリックし、「/home/linuxfs/learning」と入力後「OK」をクリックします。



## 2-2-5 Linux用ファイルサーバへのリモート接続手順 (Mac)

### 『MacでSMB接続 (Finder)』の場合

⇒ ホームディレクトリ (38号館 / OSEC Scientific) にアクセスする場合

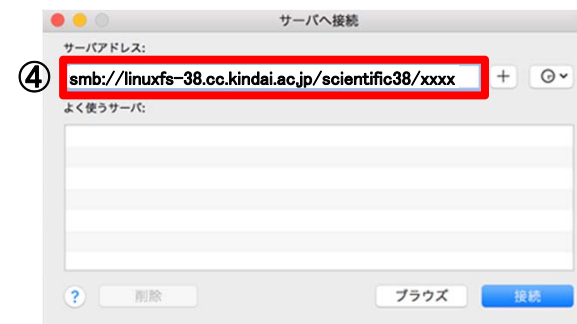
- ① 「Finder」を起動します。
- ② 画面上部の移動をクリックします。
- ③ サーバへ接続をクリックします。
- ④ 下記を入力します。  
`smb://linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp/scientific38/[ユーザID]`
- ⑤ 「名前」(ユーザID)と「パスワード」を入力します。  
※ 持込PC等からアクセスする場合のみ表示されます。

⇒ ホームディレクトリ (KUDOS Scientific) にアクセスする場合

- ④ を以下に置き換えて操作して下さい。  
`smb://linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp/scientific_kudos/[ユーザID]`

⇒ 共有領域 (learningディレクトリ) にアクセスする場合

- ④ を以下に置き換えて操作して下さい。  
`smb://linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp/learning/`



## 2-2-6 Linux用ファイルサーバへのリモート接続手順(Linux)

### 『smbclientコマンドでの接続』の場合

#### ⇒ ホームディレクトリ(38号館/OSEC Scientific)にアクセスする場合


- ①新規ターミナルを開きます。
- ②下記コマンドを入力します。  
`smbclient //linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp/scientific38 -W KUDOS-AD -U [ユーザID] )`
- ③パスワードを入力します。

#### ⇒ ホームディレクトリ(KUDOS Scientific)にアクセスする場合

- ②を以下に置き換えて操作してください。  
`smbclient //linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp/scientific_kudos -W KUDOS-AD -U [ユーザID]`  
また、パスワード入力後は、以下のコマンドを入力してください。  
`cd [ユーザID]`

#### ⇒ 共有領域(learningディレクトリ)にアクセスする場合

- ②を以下に置き換えて操作してください。  
`smbclient //linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp/learning -W KUDOS-AD -U [ユーザID]`



```
Terminal
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ターミナル(T) 進む(G) ヘルプ(H)
bash-2.05b$
bash-2.05b$
bash-2.05b$
bash-2.05b$ smbclient //linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp/homes -U [ユーザID]
Password:
```



## 2-2-7 Linux用ファイルサーバへのリモート接続手順 (Linux/Mac)

### 『sshコマンドでの接続』の場合

- ① 新規ターミナルを開きます
- ② 下記コマンドを入力します。  
`ssh -l [ユーザID] linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp`
- ③ パスワードを入力します。

※ログイン時のホームディレクトリは、38号館/OSEC Scientificのホームディレクトリ領域  
`/home/linuxfs/[ユーザID]`  
となっています。他のディレクトリを利用したい場合は、次ページの手順に従って  
各OSのホームディレクトリまたは共有領域 (learning) にアクセスしてください。  
※ログイン時のホームディレクトリを変更する方法は、2-2-11を参照ください。

#### ⇒ ホームディレクトリ(38号館/OSEC Scientific)にアクセスする場合

- ⑤ ①～③の操作にてログイン後、以下のコマンドを入力して下さい。  
`cd /home/linuxfs/scientific38`

#### ⇒ ホームディレクトリ(KUDOS Scientific)にアクセスする場合

- ⑤ ①～③の操作にてログイン後、以下のコマンドを入力して下さい。  
`cd /home/linuxfs/scientific_kudos`

#### ⇒ 共有領域 (learningディレクトリ) にアクセスする場合

- ⑥ ①～③の操作にてログイン後、以下のコマンドを入力して下さい。  
`cd /home/linuxfs/learning`



```
Terminal
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ターミナル(T) 進む(Q) ヘルプ(H)
-bash-2.05b$
-bash-2.05b$
-bash-2.05b$
-bash-2.05b$ ssh -l [ユーザID] linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp
```

## 2-2-8 Linux用ファイルサーバへのリモート接続手順 (Linux/Mac)

### 『ftpコマンドでの接続』の場合

- ① 新規ターミナルを開きます
- ② 下記コマンドを入力します。  
`ftp linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp`
- ③ ユーザIDとパスワードを入力します。

※ログイン時に接続される初期ディレクトリでは  
ファイル保存等の操作は行えませんので、以下の  
手順に従って各OSのホームディレクトリまたは  
共有領域 (learningディレクトリ) にアクセスしてください。

#### ⇒ ホームディレクトリ(38号館/OSEC Scientific)にアクセスする場合

- ④ ①～③の操作にてログイン後、以下のコマンドを  
入力して下さい。

`cd scientific38`

※/home/linuxfs/scientific38/[ユーザID]への  
シンボリックリンクです。

#### ⇒ ホームディレクトリ(KUDOS Scientific)にアクセスする場合

- ⑤ ①～③の操作にてログイン後、以下のコマンドを  
入力して下さい。

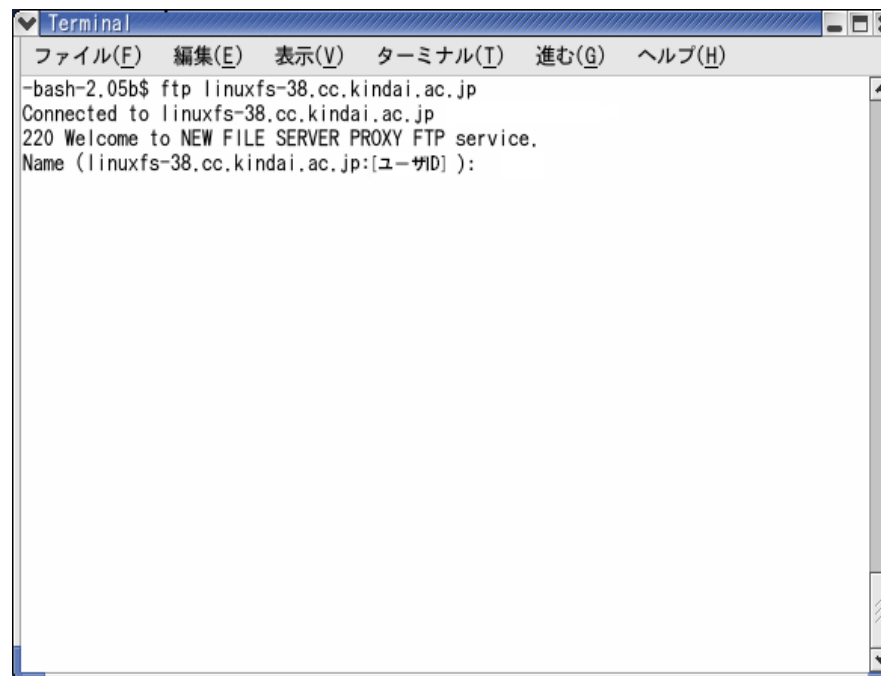
`cd scientific_kudos`

※/home/linuxfs/scientific\_kudos/[ユーザID]への  
シンボリックリンクです。

#### ⇒ 共有領域 (learningディレクトリ) にアクセスする場合

- ⑥ ①～③の操作にてログイン後、以下のコマンドを  
入力して下さい。

`cd /home/linuxfs/learning`



```
Terminal
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ターミナル(T) 進む(G) ヘルプ(H)
-bash-2.05b$ ftp linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp
Connected to linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp
220 Welcome to NEW FILE SERVER PROXY FTP service.
Name (linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp:[ユーザID]):
```

## 2-2-9 Linux用ファイルサーバへのリモート接続手順 (Linux/Mac)

### 『sftpコマンドでの接続』の場合

- ① 新規ターミナルを開きます
- ② 下記コマンドを入力します。  
`sftp [ユーザID]@linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp`
- ③ パスワードを入力します。

※ログイン時に接続される初期ディレクトリでは  
ファイル保存等の操作は行えませんので、以下の  
手順に従って各OSのホームディレクトリまたは  
共有領域 (learningディレクトリ) にアクセスして下さい。

⇒ ホームディレクトリ(1号館/ OSEC Scientific)にアクセスする場合

- ④ ①～③の操作にてログイン後、以下のコマンドを入力して下さい。

`cd scientific38`

※/home/linuxfs/scientific38/[ユーザID]への  
シンボリックリンクです。

⇒ ホームディレクトリ(KUDOS Scientific)にアクセスする場合

- ⑤ ①～③の操作にてログイン後、以下のコマンドを入力して下さい。

`cd scientific_kudos`

※/home/linuxfs/scientific\_kudois/[ユーザID]への  
シンボリックリンクです。

⇒ 共有領域 (learningディレクトリ) にアクセスする場合

- ⑥ ①～③の操作にてログイン後、以下のコマンドを入力して下さい。

`cd /home/linuxfs/learning`

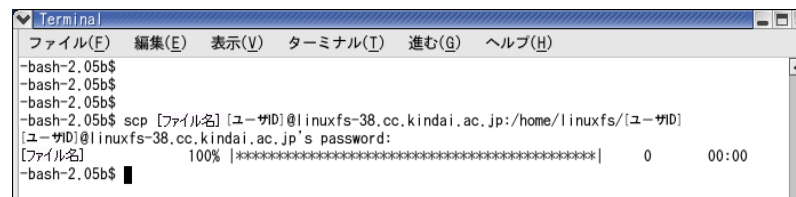


```
Terminal
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ターミナル(T) 進む(G) ヘルプ(H)
bash-2.05b$
bash-2.05b$
bash-2.05b$ sftp [ユーザID]@linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp
Connecting to linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp...
[ユーザID]@linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp's password: █
```

## 2-2-10 Linux用ファイルサーバへのリモート接続手順 (Linux/Mac)

### 『scpコマンドでの接続』の場合

- ① 新規ターミナルを開きます



```
Terminal
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ターミナル(T) 進む(G) ヘルプ(H)
-bash-2.05b$
-bash-2.05b$
-bash-2.05b$
-bash-2.05b$ scp [ファイル名] [ユーザID]@linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp:/home/linuxfs/[ユーザID]
[ユーザID]@linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp's password:
[ファイル名] 100% |*****| 0 00:00
-bash-2.05b$
```

### ⇒ ホームディレクトリ(38号館/OSEC Scientific)にアクセスする場合

- ② 下記コマンドを入力します。  
【アップロード】 `scp [転送元ファイル] [ユーザID]@linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp:/home/linuxfs/scientific38/[ユーザID] (/ [転送先パス])`  
【ダウンロード】 `scp [ユーザID]@linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp:/home/linuxfs/scientific38/[ユーザID]/[転送元ファイル] [転送先パス]`
- ③ パスワードを入力します。

### ⇒ ホームディレクトリ(KUDOS Scientific)にアクセスする場合

- ④ 下記コマンドを入力します。  
【アップロード】 `scp [転送元ファイル] [ユーザID]@linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp:/home/linuxfs/scientific_kudos/[ユーザID] (/ [転送先パス])`  
【ダウンロード】 `scp [ユーザID]@linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp:/home/linuxfs/scientific_kudos/[ユーザID]/[転送元ファイル] [転送先パス]`
- ⑤ パスワードを入力します。

### ⇒ 共有領域(learningディレクトリ)にアクセスする場合

- ⑥ 下記コマンドを入力します。  
【アップロード】 `scp [転送元ファイル] [ユーザID]@linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp:/home/linuxfs/learning (/ [転送先パス])`  
【ダウンロード】 `scp [ユーザID]@linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp:/home/linuxfs/learning/[転送元ファイル] [転送先パス]`
- ⑦ パスワードを入力します。

## 2-2-11 SSH/SCPの初期ディレクトリ変更手順

SSH・SCPで接続する場合の初期ディレクトリは、  
/home/linuxfs/[ユーザID]  
に設定されています。

〈注〉2019年8月以前に作成されたアカウントについては、デフォルトの設定内容が /home/linuxfs/vine38/[ユーザID] となっています。  
この場合も、SSH・SCPでログインした場合の初期ディレクトリは /home/linuxfs/[ユーザID] となります。

初期ディレクトリを以下の手順で変更していただくことができます。

- ① Tera Termまたはターミナルより、SSH接続を行います。  
(詳細は2-2-2、2-2-3、または2-2-7を参照してください)
- ② 下記コマンドを入力します。  
`cd /home/linuxfs/[ユーザID]`  
`cd .ssh`
- ③ 設定ファイルをテキストエディタ(vi等)で開きます。(※テキストエディタの使用方法については、Webページ等にてご確認ください。)  
`vi environment` (viで開く場合の例)

⇒ ホームディレクトリ(KUDOS Scientific)を初期ディレクトリにする場合

- ④ environmentファイルの内容を以下のように書き換えてください。(書き換え箇所は下線で示しています)  
`HOME=/home/linuxfs/scientific_kudos/[ユーザID]`

⇒ 変更した初期ディレクトリを、ホームディレクトリ(38号館/OSEC Scientific)に設定する場合

- ⑤ environmentファイルの内容を以下のように書き換えてください。(書き換え箇所は下線で示しています)  
`HOME=/home/linuxfs/scientific38/[ユーザID]`